

DHP-80

全油圧式パイルドライバ



ペガサス

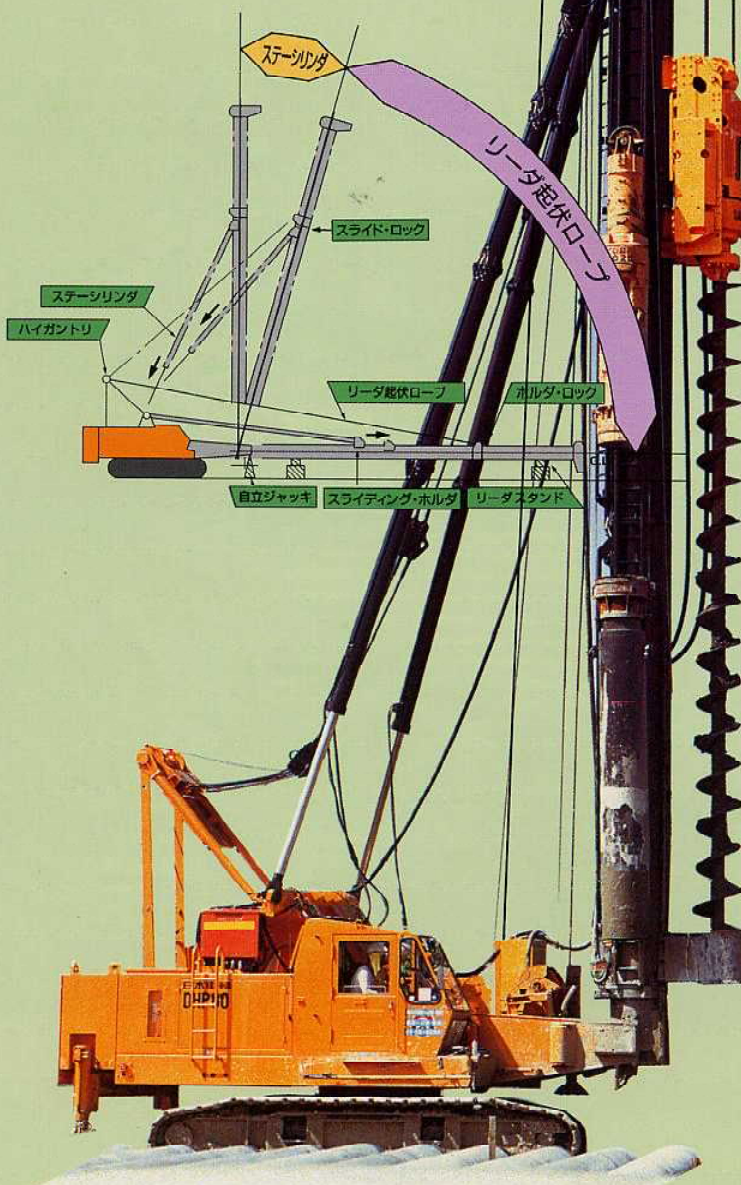
● 全装備重量……85ton



 日本車両

機能 充実

実力の ペガサス



一段と使い易く

スライディング・ホルダがリーダ起伏を変えた

ステーがリーダの背面をスライドする機構を採用しており、起伏途中でのステー着脱作業は不要となりました。

(特許第1564203号、実用新案第1813960号)

ステーの組替なしで斜杭姿勢に移行

リーダは起伏ロープによって78°まで引き起されると巻上ドラムが自動停止。その後、ステーシリンダによって鉛直になるまで引き起します。また、ステーの組替なしでステーシリンダを縮め、後方20°までの斜杭姿勢に移行できます。

狭い場所でのリーダ自立

奥行きが浅く、電線等の障害がある現場へ杭打機を搬入する場合、ペガサスならではのリーダ起伏機構で、走行しながらのリーダ自立が可能です。(リーダ長さ仕様により自立限界は制限されます。)

短尺リーダ仕様を追加

上空制限があり、杭に大きな支持力を要求される現場も、リーダの組替で対応できます。

- ハンマまたはオーガ単独作業時の最短リーダ全高:9.84m
- ハンマ・オーガ併用作業時の最短リーダ全高:12.84m

多軸オーガ工法への対応(オプション)

多軸工法→併用工法へ工法変更する場合、リーダ回転角が90°仕様では煩わしいリーダの組替作業が生じるが、リーダ回転角を135°仕様にするとしリーダを倒すことなく、オーガ等の取り替えて施工できます。

〔多軸工法時はオプションでリーダ任意ロック他の改造も必要となります。〕

日車独自のバックテンショナ機構



リーダのオーガ側ガイド使用時には引抜荷重をアップする簡易バックテンショナが装備できます。シート圧入・中掘工法や多軸工法時にバックテンショナを装備するとリーダの曲がり量が少なく許容引抜荷重のアップにもなります。

シート圧入作業中のDHP-80

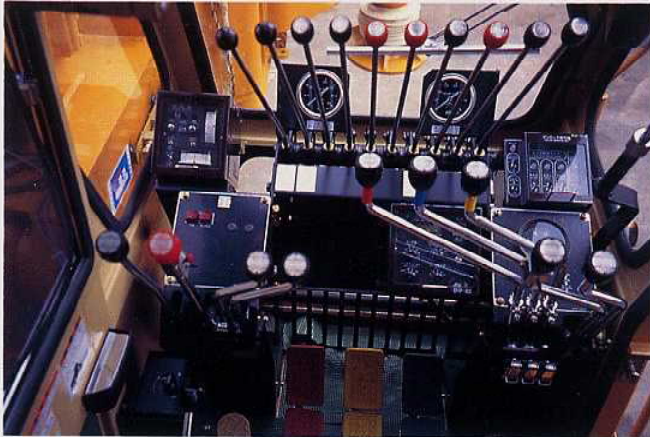
リーダ長さ	掘削センタ655mm時許容引抜荷重(ton)	
	バックテンショナ 有	バックテンショナ 無
21m	45	36
24m	40	33

なった中型杭打機

抜群の杭打能力

日車NH70油圧ハンマ+60PSオーガの併用作業が可能です。(21Mリーダ仕様時)

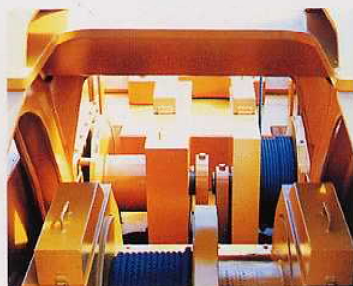
快適な運転室



使いやすさを考えたレバー配置、視界の広さ、騒音対策、リクライニングシートなど長時間運転でも疲れにくい運転環境としました。

杭打専用のドラム

ハンマ・オーガ併用工法、シート圧入工法に適した溝無ドラムを配備し、用途に応じワイヤロープの差し替ができます。なお、主・補・ドラム共ロープ径の最大はφ20mmです。



余裕ある駆動力で滑らか走行

NH70油圧ハンマ+60PSクラスオーガの重装備作業も滑らかに走行できます。

最大全装備重量:8510N

油圧ハンマ・油圧オーガ用油圧源の取り出し(オプション)

NH40、70油圧ハンマやHO-3000、SKH-60油圧オーガ用油圧源の取り出しが可能であり、油圧源を確保することで専用の油圧ユニットが不要となります。

ベガサス専用安全装置の取り付け

●ピンロック操作盤

スライディングホルダ用ロックピン、ステイ共廻り防止用ロックピン、ステイホルダの共廻り防止用ロックピン、リーダ回転ロックピンなどとバックテンション緊張スイッチを操作盤に集中させましたので、取り扱い易くなりました。また、これらロックピンと確認ランプを並列させ、作動状態は確認しやすくしてあります。

●ステア下限警報スイッチ

リーダの分解・組立時にリーダを水平より下げ過ぎないように、リミットスイッチを取り付け、ハウスとの接触を防止します。



DHP-80 ペガサス

基礎工事の中で最も多い既製杭の杭打工事にピッタリの大きさです。NH70油圧ハンマと60PSクラスオーガの併用作業が可能のため、PCパイルではφ600mm以下のほとんどのパイル工事に適用できます。また、狭い場所での基礎工事へ対応するため、全高10m以下の短尺リーダ仕様を標準としましたので使用用途が更に広がりました。



定速制御装置の取り付け(オプション)

多軸工法、地盤改良工法などは施工記録が重要となります。当機に定速制御装置を取り付けるとオーガの昇降スピードを一定速に制御すると共に、施工日時・杭番号・掘削経過時間・掘削深度・掘削速度・掘削反力・オーガ電流等をプリントアウトしますので施工管理に役立ちます。



▲定速制御装置本体

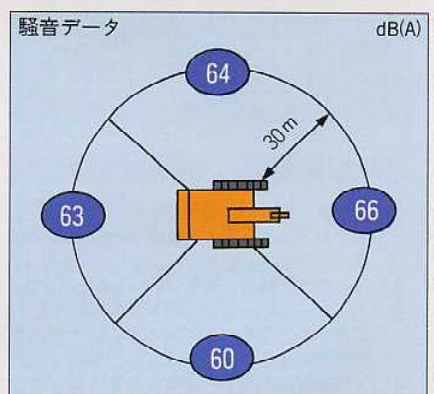
▲プリンタ

簡単な保守点検

駆動輪、従動輪、上・下ローラにはフローティングシールを、滑車類には無給脂ベアリングを採用しているため日常点検の手間を軽減します。

低騒音

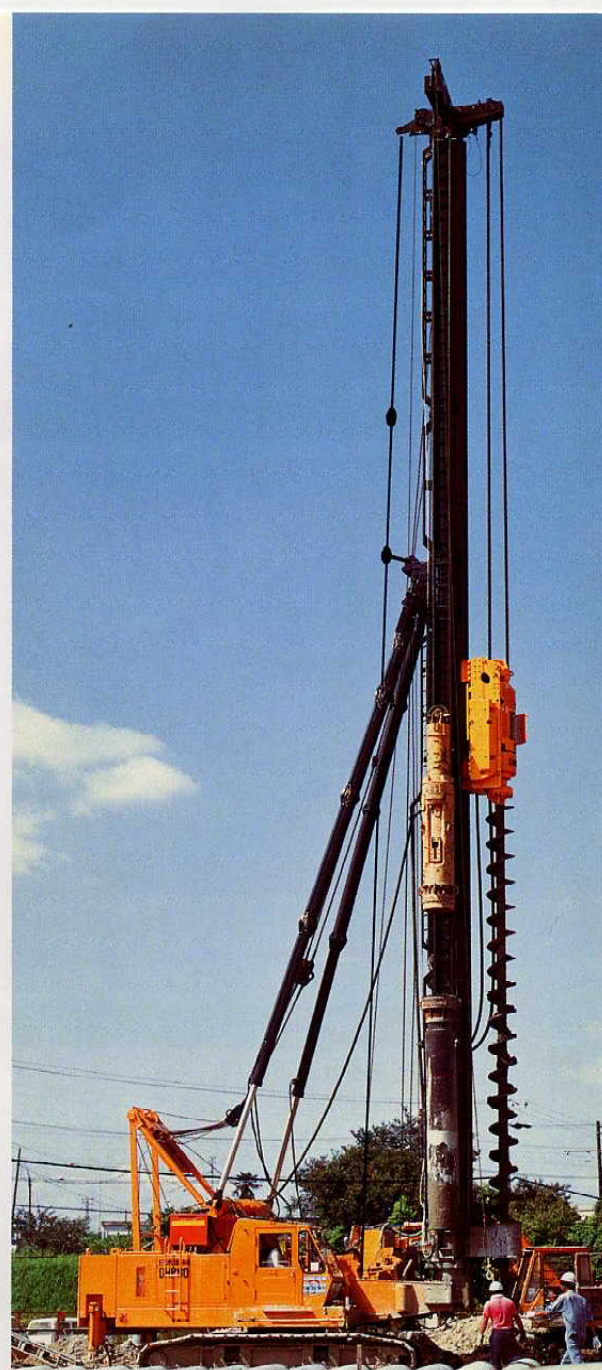
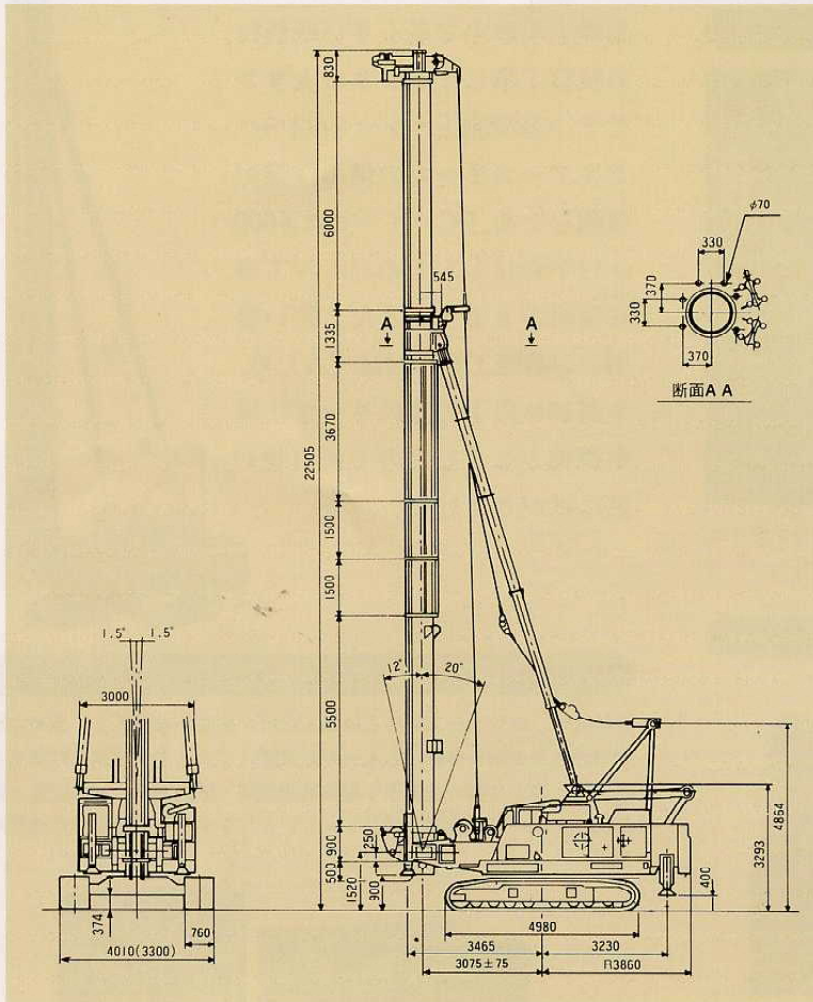
低騒音型が、標準仕様で市街地工事の騒音苦情も下がります。



パイロドライバ

DHP-80 全装備重量85TON

外観図



既製杭杭打中のDHP-80

能力表

ハンマ			アースオーガ				リーダ		パイル		直杭打安定度 (パイル有)		後方斜杭打			機械総重量 (パイル無) TON	平均接地圧 (パイル無) kg/cm ²
形式 (クラス)	重量 TON	キャップ重量 TON	掘進機構形式 (クラス)	重量 TON	長さ m	重量 TON	長さ m	重量 TON	長さ m	重量 TON	前後	左右	斜杭角度	安定度(パイル無)			
														前後	左右		
KB-60	15.0	3.0	—	—	—	—	24	9.9	16	6.8	5.0°	12.2°	15°	5.7°	12.6°	73.9	1.08
#45	11.0	1.5	—	—	—	—	24	9.9	17	10.0	6.3°	13.2°	15°	5.5°	14.0°	68.4	1.00
NH70	14.3	0.5	—	—	—	—	24	9.9	17	10.0	5.1°	12.5°	—	—	—	71.0	1.04
—	—	—	D-80K	7.0	20	3.4	24	9.9	18	10.0	7.5°	14.1°	—	—	—	67.3	0.98
#45	11.0	1.5	D-60K	6.0	17	2.5	21	8.9	14	8.0	5.0°	12.0°	—	—	—	76.8	1.12
#35	8.5	0.7	D-60K	6.0	20	3.0	24	9.9	18	9.6	5.0°	10.8°	—	—	—	75.0	1.08
NH70	14.3	0.5	D-60K	6.0	17	2.5	21	8.9	14	4.7	5.0°	11.6°	—	—	—	79.4	1.14
NH40	9.8	0.3	D-60K	6.0	20	3.0	24	9.9	17	7.7	5.0°	10.8°	—	—	—	76.2	1.09
NH70	14.3	0.5	D-50K	3.9	17	2.0	21	8.9	14	7.2	5.0°	12.5°	—	—	—	76.6	1.10

注意事項

- 能力表に記載した能力は水平堅土上におけるハンマ・オーガの一般的組み合わせであり中掘・連続壁・地盤改良工法などの特殊工法についてはご相談ください。
- リーダ自立時は、自立ジャッキまたはフロントジャッキをご使用ください。
- パイル吊りロープはφ20×1本掛にて5TON、2本掛にて10TONまでのパイルが吊り上げ可能です。必ず守ってください。尚、その他のロープ径使用時や3、4本掛の際はご相談ください。
- オーガ等の吊りロープは安全率6以上でご使用ください。(例：φ18ロープ(IWRC 6×F i (29)C種)の8本掛では32TONが最大です。)
- ハンマ作業の後方斜杭打時にはアウトリガジャッキをご使用下さい。後方斜杭打は最大20°まで可能ですが、ハンマ形式、リーダ長さ、パイル長さ等

- の条件により異なりますのでご相談下さい。
- 許容走行総重量は、最大85TONです。
- 装着可能オーガのトルクは、最大4TON・mです。
- 許容オーガ引抜荷重(リーダにかけられる荷重)は、オーガ単独作業時最大36TON(バックテンション装備時45TON)(但し、リーダ長さが21M、オーガ掘削中心がガイドパイプ中心より655mm時で、オーガ関係フロントアタッチメント重量、土砂、引抜抵抗等含む)です。但し、リーダ長さが21Mを超える場合、オーガ掘削中心がガイドパイプ中心より655mmを超える場合、及びハンマ・オーガ併用作業の場合には許容引抜荷重が小さくなります。尚、オーガ引抜荷重が32TONを超える場合には機械保護の為、必ずフロントジャッキをご使用下さい。

仕様

作業速度	主巻, 補巻ドラムロープ巻上速度(低速)	※33 m/min
	主巻, 補巻ドラムロープ巻上速度(高速)	※66 m/min
	主巻, 補巻ドラムロープ巻下速度(低速)	33 m/min
	主巻, 補巻ドラムロープ巻下速度(高速)	66 m/min
	サードドラムロープ巻上速度	※51.2 m/min
	サードドラムロープ巻下速度	51.2 m/min
	ブームドラムロープ巻上速度	※47 m/min
	ブームドラムロープ巻下速度	47 m/min
	回転速度	3.3r.p.m
	走行速度	※1.2km/Hr
登坂能力(機体のみ)		40%
機体重量	クレーン仕様時	27,500kg・f
	パイルドライバ仕様時	28,000kg・f
カウンタウエイト	クレーン仕様時	8,500kg・f
	パイルドライバ仕様時	13,500kg・f
標準リーダ(長さ)		M60D(A)-2. 21 m
全装備重量	クレーン時全装備重量(10mブーム付)	38,500kg・f
	パイルドライバ時全装備最大重量(走行限界)	85,000kg・f
接地面積		68.510cm ²
接地圧	クレーン全装備最大重量時(10mブーム付)	0.56kg・f/cm ²
	パイルドライバ全装備最大重量時(走行限界)	1.24kg・f/cm ²
機関	製造会社	日野自動車工業㈱
	機関名称	EL100型ディーゼルエンジン
	定格出力	125PS/2000r.p.m
燃料タンク		250ℓ

(高速) はサードドラムレバ一中立時のみ。※印は負荷により変化します。

ワイヤロープ仕様

ドラム	標準仕様	オーガ仕様	圧入仕様	ワイヤロープ構成
メイン(m)	ハンマ	オーガ	オーガ	1WRC6XF1(29) 裸普通ZヨリC種
	20φ×170	16φ×250または 18φ×230	16φ×250または 18φ×230	
サブ(m)	パイル	パイル	パイル	//
	20φ×90	20φ×90	20φ×90	
サード(m)	オーガ		絞り込み	//
	16φ×240または 18φ×170		16φ×180	
リーダ(m)	リーダ	リーダ	リーダ	XP7×7+6×WS(31) 裸普通ZヨリC種
	14φ×125	14φ×125	14φ×125	

パイルドライバ仕様各種オプション

- ・リーダ傾斜計
- ・微速コントロール装置
- ・定速制御装置
- ・OKモニタ
- ・溶接用ウェルダ(400A)
- ・油圧ハンマ用油圧源(NH40・NH70用)
- ・油圧オーガ用油圧源(HO-3000, SKH60用)
- ・シートパイラ用配管
- ・半自動溶接機
- ・フロントジャッキ(蛇腹付)
- ・リーダ回転任意ロック機構
- ・圧入ブラケット
- ・サードドラム半クラッチ(圧入工法用)
- ・バトライト
- ・発電機架台(NES220用)
- ・油圧ユニット架台(NHP150用)
- ・エア配管(中掘工法用)
- ・135°リーダ回転機構(多軸工法用)

本カタログに掲載の仕様・取扱注意事項は本シリーズの取扱説明書の抜粋であり、その詳細については必ず取扱説明書をお読みください。

パイルドライバフロント組み合わせ

リーダ長さ(実長)	全高(地上高さ)	フロント組み合わせ
1 24m (23.9m)	25.505m	
2 標準仕様 21m (20.9m)	22.505m	ペンダントロープ ステー バックテンションロープ リーダ
3 18m (17.9m)	19.505m	ペンダントロープ ステー リーダ
4 14m (14.23m)	15.835m	
5 11m (11.23m)	12.835m	
6 11m (11.23m)	12.835m	
7 8m (8.23m)	9.835m	

- バックテンションは1, 2の組み合わせの場合にのみ、取り付けて作業してください。
- 4, 5, 6, 7の組み合わせの場合は、リーダ及びステーの組み替えが必要となります。
- 5, 7の組み合わせの場合は、リーダ回転が不可となりますので併用作業は出来ません。
- 1, 2, 3, 4, 5の組み合わせの場合は、基本リーダ(0.9+5.5+1.5+1.5)とステー付きで現場内の移動が可能です。
- 6, 7の組み合わせの場合は下部リーダとホルダ(0.9+5.5+1.335)付きで、ステーはステーアームから取り外し、リーダに固定して現場内の移動が可能です。

安全装置

- リーダ自動ブレーキ装置
- リーダ爪式ドラムロック装置
- 主巻ドラムブレーキペダルロック装置
- 補巻ブレーキペダルロック装置
- サードブレーキペダルロック装置
- 旋回パーキングブレーキ及び施回ロック装置
- ブレーキロック警報装置
- 走行自動ブレーキ装置
- 主巻ドラム・補巻ドラム爪式ロック装置
- ピンロック操作箱(リーダ起伏作業時用)
- オーガ過巻警報装置
- オーガ引抜荷重計
- 本体及びリーダ傾斜計(オプション)

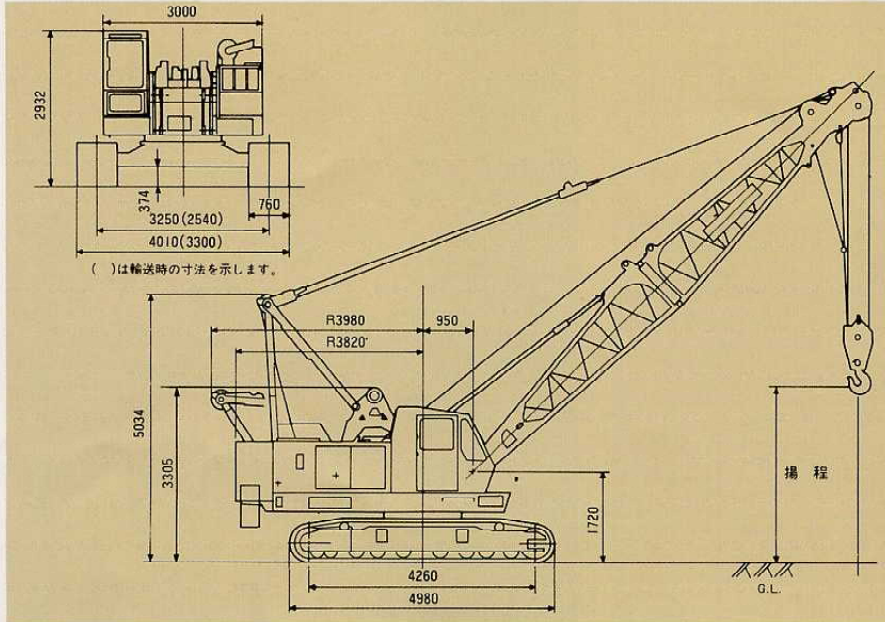
クローラクレーン

DHP-80 40TON吊

フロントアタッチメントを取り替えてクローラクレーンとしてご使用できます。

(※クローラクレーンとして使用される場合はクレーン製造(または使用)検査が必要です。)
 (詳細については取扱説明書をお読みください。)

外観図



仕様

最大吊上荷重×作業半径	40ton×3.3m	
ブーム長さ	標準	10m
	最長	43m
	ブーム+ジブ(最長)	37m+12m
作業	フック巻上	※66/33m/min
	フック巻下	66/33m/min
速度	ブーム巻上	※47m/min
	ブーム巻下	47m/min
旋回	3.3r.p.m	
走行	※1.2km/h	
原動機	日野EL100 125ps/2000r.p.m	
登坂能力	40%	
全装備重量	38.5ton	
接地圧	0.56kgf/cm ²	
カウンタウェイト	8.5ton	

※印は負荷により変化します。

定格総荷重表

作業半径 (m)	10m ブーム	13m ブーム	16m ブーム	19m ブーム	22m ブーム	25m ブーム	28m ブーム	31m ブーム	34m ブーム	37m ブーム	40m ブーム	43m ブーム	作業半径 (m)	
3.3	40.00	35.00 ×3.45m											3.3	
3.7	35.00	35.00	32.05 ×3.98m										3.7	
4	31.85	31.75	31.70										4	
4.5	26.20	26.10	26.05	26.00									4.5	
5	22.20	22.15	22.05	22.00	21.80 ×5.02m								5	
5.5	19.25	19.20	19.10	19.05	18.95	18.75 ×5.54m							5.5	
6	17.00	16.90	16.80	16.75	16.70	16.65	16.30 ×6.06m	14.45 ×6.58m					6	
7	13.70	13.60	13.55	13.50	13.40	13.35	13.25	13.20	12.90 ×7.10m	11.55 ×7.62m			7	
8	11.45	11.35	11.25	11.20	11.15	11.10	11.00	10.95	10.90	10.80	10.00 ×8.14m	8.20 ×8.66m	8	
9	9.80	9.70	9.65	9.55	9.50	9.45	9.35	9.30	9.25	9.15	9.10	8.20	9	
10	8.85 ×9.74m	8.45	8.40	8.30	8.25	8.20	8.10	8.05	8.00	7.90	7.85	7.80	10	
12		6.70	6.60	6.55	6.45	6.40	6.30	6.25	6.20	6.10	6.05	6.00	12	
14		6.45 ×12.33m	5.40	5.35	5.25	5.20	5.10	5.05	5.00	4.90	4.85	4.80	14	
16			4.95 ×14.93m	4.45	4.35	4.30	4.20	4.15	4.10	4.00	3.95	3.90	16	
18				3.95 ×17.53m	3.70	3.65	3.55	3.50	3.45	3.35	3.30	3.25	18	
20					3.20	3.15	3.05	3.00	2.95	2.85	2.80	2.75	20	
22					3.15 ×20.13m	2.75	2.65	2.60	2.50	2.45	2.40	2.30	22	
24						2.60 ×22.73m	2.30	2.25	2.20	2.10	2.05	2.00	24	
26							2.10 ×25.32m	1.95	1.90	1.80	1.75	1.70	26	
28								1.70 ×27.92m	1.65	1.55	1.50	1.40	28	
30									1.45	1.30	1.25	1.20	30	
32										1.40 ×30.52m	1.10	1.05	32	
34											1.00 ×33.12m	0.85	0.80	34

注意事項

- 上表に示す定格総荷重は、クローラ拡張状態での値です。作業を行う場合には、必ずクローラを拡張して下さい。
- 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上における値で転倒荷重の78%以内です。
- 実際に巻上げ得る荷重は、上表の定格総荷重からフック、バケット等の吊上げ器具一切の重量を差引いた値になります。
- 補助ジブの定格総荷重は、そのジブを装着する主ブームと同じ作業半径の主ブームの定格総荷重と同じですが、下表に示す最大値を越えないで下さい。尚、主フックを取付けた場合補助ジブで実際に吊上げられる値は、上表の定格総荷重から主フックと補助フックの合計重量を差引いた値となります。
- 補助ジブを取付けた場合の主ブームの定格総荷重は、上表の値から下表の重量を差引いた値となります。
- 補助ジブ装着可能な主ブーム長さは、25m以上37m迄です。
- 補助シーブの定格総荷重は、そのシーブを装着する主ブームと同じ作業半径の主ブームの定格総荷重から、0.3t差引いた値となりますが最大5.8tを越えないで下さい。尚、主フックを取付けた場合、補助シーブで実際に吊上げられる値は定格総荷重から主フックと、補助フックの合計重量を差引いた値となります。
- 補助シーブを取付けた場合の主ブームの定格総荷重は、上表の値から0.3t差引いた値となります。
- 補助シーブ装着可能な主ブーム長さは40m迄です。
- ロープ掛数とフックの関係は下表の通りです。

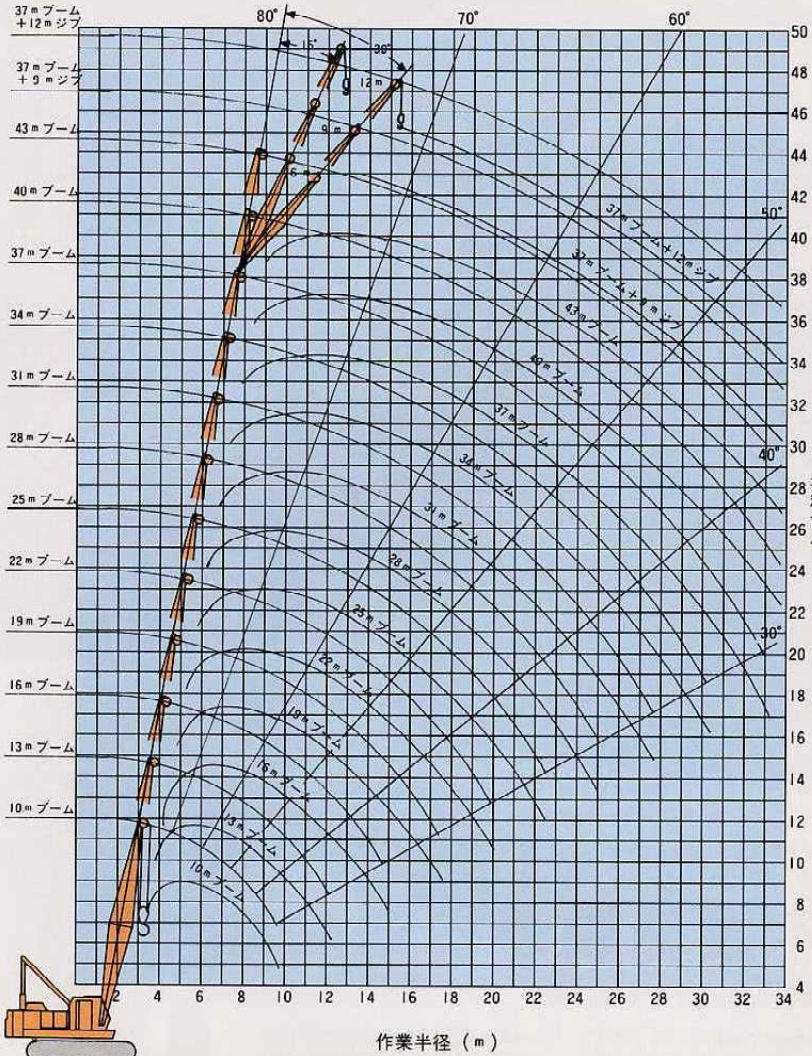
補助ジブ長さ	差引重量ton
6m	0.7
9m	0.9
12m	1.1
補助シーブ	0.3

補助ジブ定格総荷重の最大値ton		
補助ジブ取付角 (荷重状態)	補助ジブ長さ	
	6m	9m
15°	5.8	4.6
30°	5.0	4.1
補助シーブ	5.8	

フック容量 ton	フック自重 kg	定格総荷重 ton						
		7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
40	400	40.0	34.8	29.0	23.2	17.4	11.6	5.8
25	350			25.0	23.2	17.4	11.6	5.8
15	240					15.0	11.6	5.8
5.8	80							5.8

本カタログに掲載の取扱注意事項は本シリーズクローラクレーンの取扱説明書の抜粋であり、その詳細については必ず取扱説明書をお読みください。

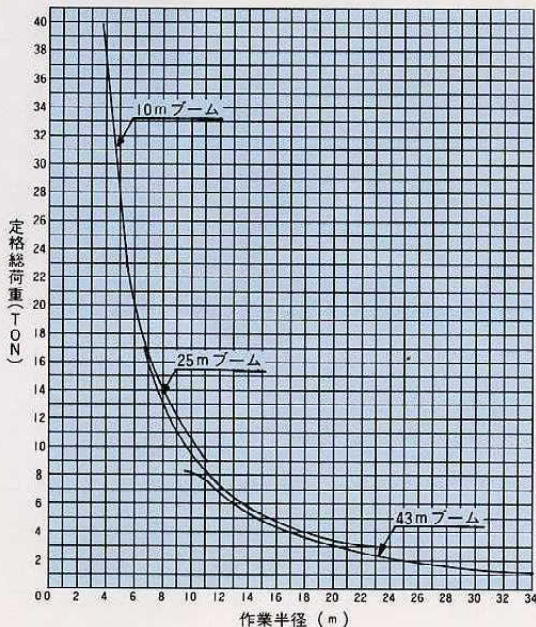
クローラクレーン作業範囲図



ブーム及びペンダントロープ組み合わせ

10m ブーム	
13m ブーム	
16m ブーム	
19m ブーム	
22m ブーム	
25m ブーム	
28m ブーム	
31m ブーム	
34m ブーム	
37m ブーム	
40m ブーム	
43m ブーム	

クローラクレーン定格総荷重曲線



クレーン仕様ワイヤロープ一覧

名称	ロープ構成	ロープ径(mm)	ロープ長さ(m)
ブーム起伏ロープ	XP7×7+6×WS(31)標普通ZよりC種	14φ	125
ペンダントロープ	IWRC6×Fi(29)標普通ZよりC種	28φ	5
//	//	28φ	9
//	//	28φ	6
//	//	28φ	3
主フック巻上ロープ	IWRC6×Fi(29)HT-LP	20φ	150
※ //	IWRC6×Fi(29)標普通ZよりC種	20φ	150
※ //	モノロープSP4×F(a+40)標普通C種 繊維心	20φ	150

※印のロープ使用時はラインプルが5.0ton/本となります。

安全装置


- ブーム自動ブレーキ装置
- ブーム爪式ドラムロック装置
- 主巻ドラムブレーキペダルロック装置
- 補巻ドラムブレーキペダルロック装置
- サードドラムブレーキペダルロック装置
- 旋回パーキングブレーキ及び施回ロック装置
- ブレーキロック警報装置
- 走行自動ブレーキ装置
- 主巻ドラム・補巻ドラム爪式ロック装置
- デジタル式モーメントリミッタ (過負荷防止装置)
- 荷重過巻防止装置
- ブーム過巻防止装置
- ブームバックストップ

総代理店  にち ゆう
日熊工機株式会社
 建設機械部

- 本社 〒460 名古屋市中区栄3-2-7 丸善ビル5階 TEL (052)261-1431 FAX (052)264-1894
- 営業本部 〒460 名古屋市中区栄3-2-7 丸善ビル5階 TEL (052)261-8356 FAX (052)264-1894
- 札幌営業所 〒004 札幌市豊平区里塚2条7丁目1番1号 TEL (011)881-2021 FAX (011)882-2389
- 仙台営業所 〒983 仙台市宮城野区小田原弓ノ町31 第2青葉商エビル3階 TEL (022)295-3911 FAX (022)293-1042
- 東京第一部 〒104 東京都中央区新川一丁目26番2号 新川NSビルディング4階 TEL (03)3552-9506 FAX (03)3552-8487
- 東京第二部 〒104 東京都中央区新川一丁目26番2号 新川NSビルディング4階 TEL (03)3552-9555 FAX (03)3552-8487
- 名古屋営業所 〒457 名古屋市南区元塩町1-36 TEL (052)612-3611 FAX (052)612-3615
- 大阪営業所 〒530 大阪市北区芝田2-6-23 全日空ビル5階 TEL (06)372-3251 FAX (06)372-3211
- 広島営業所 〒732 広島市東区光町2丁目7番35号 光町Uビル1階 TEL (082)264-6881 FAX (082)264-6884
- 福岡営業所 〒816 福岡県大野城市御笠川5-5-16 TEL (092)503-7581 FAX (092)503-7584
- 青森出張所 〒030 青森市古川1丁目21-8 第2須藤ビル2階 TEL (0177)75-2347 FAX (0177)75-1239
- 新潟出張所 〒950 新潟市天神1-17-1 けやきビル203 TEL (025)246-1231 FAX (025)243-2029
- 金沢出張所 〒920 金沢市広岡2-13-33 K.R.Dビル6階 TEL (0762)63-0138 FAX (0762)23-5931
- 鹿児島出張所 〒890 鹿児島市宇宿1丁目36番25号 コーポサンライズ1階 TEL (0992)51-2697 FAX (0992)55-7945

製造元  **日本車輛製造株式会社**
 機電本部

■本部/鳴海製作所 〒458 名古屋市長区鳴海町字柳長80 TEL (052)623-3311(代) ●企画部業務TEL (052)623-3312 FAX (052)623-4349

-  **注意**
- 本カタログに掲載の仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
 - 本機の取り扱いに際しては取扱説明書の注意事項を必ずお守りください。
 - お客様による本機の改造、他機器・機材の付加については必ず弊社にご相談ください。

■お取り扱い店